

2012 年度事業報告

特定非営利活動法人 きらめき未来塾

I. 事業期間

2012 年 1 月 1 日～2012 年 12 月 31 日

II. 事業の成果

- (1) 2012 年 3 月 25 日から 29 日にかけて、東日本大震災の被災地の一つである南三陸町にて、きらめき未来塾の卒塾生を中心とした 47 名の高校生、大学生が、瓦礫撤去や仮設住宅での交流会など、ボランティア活動を行った。

詳細は、きらめき未来塾卒塾生有志による被災地支援活動 活動報告書の通り。

- (2) 2012 年 8 月 20 日から同年 8 月 24 日にかけて兵庫県洲本市にて「きらめき未来塾 2012」を開催した。大阪、兵庫、京都、東京、神奈川、茨城、宮城、福島、香川、広島、沖縄から 52 高等学校 90 名の高校生が参加した。又、開塾に先立ち、記念パネルディスカッションを開催した。

詳細は、添付 2012 特定非営利活動法人きらめき未来塾報告書の通り。

III. 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) きらめき未来塾卒塾生有志による被災地支援活動

(内 容) 事業成果に記載のとおり

(実施場所) 宮城県南三陸町

(実施日時) 2012 年 3 月 25 日から同年 3 月 29 日

(事業の対象者) 南三陸町住民の方々

- (2) (事業名) きらめき未来塾 2012 の開塾

(内 容) 事業成果に記載の通り

(実施場所) 兵庫県洲本市五色町都志 1087 ウェルネスパーク五色 浜千鳥

(実施日時) 2012 年 8 月 20 日から同年 8 月 24 日

(事業の対象者) 1 都 2 府 8 県の高校生 90 名

- (3) (事業名) きらめき未来塾 2012 開塾記念パネルディスカッションの開催

(内 容) 次世代を担う青少年育成をテーマに、洲本市長、同商工会議所会頭、同教育委員長と未来塾の関係者がパネラーとして参加し、日本、そして地域に即した青少年の育成について提言を行った。

(実施場所) 兵庫県洲本市塩屋 1-1-17 洲本市文化体育館

(実施日時) 2012 年 8 月 19 日 (日)

(事業の対象者) 淡路島在住の高校生並びに父兄他 約 400 名

(4) (事業名) 青少年の健全育成事業

(内 容) 卒塾生を含む青少年を対象に、(一社) アスリートネットワークと協同で心身共に健全な青少年育成を通し、次世代リーダーを養成するため、下記の通り研修を実施した。

開催日	参加者数	会場
2012年5月13日(日)	17名	スポーツドリームファクトリー (大阪市北区東天満 1-12-13)
2012年6月10日(日)	12名	
2012年9月9日(日)	12名	

(5) (事業名) 未来塾 OB 会の発足

(内 容) 塾生 OB と講師、サポーター等、未来塾関係者相互の交流の場として本年第 1 回 OB 会を設け、意見交換、人的ネットワーク構築を行うことによって、参加者が新たな目標を見出すことを目的として開催した。

(開催日) 2012 年 11 月 18 日 (日)

(実施場所) 大阪市北区西天満 3-5-23 ホテルイルグランデ梅田

(参加者数) 105 人

(収 入) 18,199,573 円

(支 出) 13,086,613 円

(6) (事業名) きらめき未来塾 2013 開催準備

(内 容) 2012 年第 2 回理事会にて「きらめき未来塾 2013」の会場を 2012 年と同一場所である兵庫県洲本市所在のウェルネスパーク五色に決定した。

IV. 総会の開催状況

1. 2012 年度通常総会

(日 時) 2012 年 3 月 16 日 (金) 16 時から 17 時まで

(場 所) 大阪市北区東天満 3 丁目 11-6

スポーツドリームファクトリー 2 階会議室

(会員総数) 113 名

(出席者数) 75 名 (内書面表決者 55 名)

(内 容)

第 1 号議案 議事録署名人に、山幡一雄理事、葭範夫理事が選出された。

第 2 号議案 定款変更の件につき、原案通り承認可決された。

第 3 号議案 2011 年度事業報告が承認可決された。

第 4 号議案 2011 年度収支決算が承認可決された。

第 5 号議案 2012 年度事業計画、収支予算案が承認可決された。

第 6 号議案 2013 年度事業計画、収支予算案が承認可決された。

V. 理事会の開催状況

1. 2012年第1回理事会

(日 時) 2012年3月16日(金) 16時から17時まで

(場 所) 大阪市北区東天満3丁目11-6

スポーツドリームファクトリー 2階会議室

(理事総数) 13名

(出席理事) 13名(内書面表決者 3名)

(監事総数) 1名

(出席監事) 1名

(内 容)

第1号議案 議事録署名人に、山幡一雄理事、葭範夫理事が選出された。

第2号議案 定款変更の件につき、原案通り承認可決された。

第3号議案 2011年度事業報告、収支決算が承認可決された。

第4号議案 2012年度事業計画案、収支予算案が承認可決された。

第5号議案 2013年度事業計画案、収支予算案が承認可決された。

第6号議案 下記6名が新たに理事に選任された。

水野彌一氏 朝原宣治氏 鈴木規夫氏

相澤弥一郎氏 定久彰利氏 山田明仁氏

その他 1. 東日本大震災ボランティア活動委員会が提唱するボランティア活動に当NPOとして協力する事とした。

2. 本年3月9日から同月10日にかけて当NPO事務局スタッフ5名が「きらめき未来塾2012」開塾会場を視察した。

2. 2012年度第2回理事会

(日 時) 2012年9月7日(金) 16時から17時まで

(場 所) 大阪市北区東天満3丁目11-6

スポーツドリームファクトリー 2階会議室

(理事総数) 19名

(出席理事) 19名(内書面表決者 7名)

(監事総数) 1名

(出席監事) 1名

(内 容)

第1号議案 議事録署名人に、葭範夫理事、山田明仁理事が選出された。

第2号議案 きらめき未来塾2013の開塾地を兵庫県洲本市とする事並びに開塾時期を、2013年8月上旬または下旬とする、上旬とするか下旬とするかは、会場の関係から事務局に一任する事が承認可決された。

第3号議案 きらめき未来塾2012の開塾結果に関し、概要報告がなされた。

第4号議案 2013年度の第1回理事会を2013年3月8日(金)16時から行う事、同通常総会を同日17時から行う事、会場は共に、大阪市

北区東天満 3 丁目 11-6 に所在するスポーツドリームファクトリー
2 階 会議室とすることが承認可決された。

その他

- 1) 事務局長から本年 12 月に第 3 回理事会を行いたい、日程は各理事に確認の上、後日案内する旨発言があった。
- 2) 下垣理事から女性講師によるキャリアデザイン講座開設、並びに(株)メニコン社長 田中英成氏を講師として推薦する旨、発言があった。
- 3) 本年 7 月 18 日に、大阪市から育英奨学金事業の定款認証を受けた。第 1 回理事会で提案されたこの事業の支給規程案が承認された。今後、この規程の運用に関し、理事会で協議する事とした。
- 4) 事務局から 2012 年度の収支に関し、約 200 万円不足が見込まれるので、理事、監事各位に協賛依頼の推進要請がなされた。

3. 2012 年度第 3 回理事会

(日 時) 2012 年 12 月 6 日 (金) 17 時から 18 時 30 分まで

(場 所) 大阪市北区東天満 3 丁目 11-6

スポーツドリームファクトリー 2 階会議室

(理事総数) 19 名

(出席理事) 18 名 (内書面表決者 4 名)

(監事総数) 1 名

(出席監事) 0 名

(内 容)

第 1 号議案 議事録署名人に、葭範夫理事、山田明仁理事が選出された。

第 2 号議案 本年 12 月 31 日を以て、現理事 19 名が任期満了を迎える為、
2013 年 1 月 1 日付にて、下記 16 名の理事が選任された。

齋藤 洋一氏 大竹 美喜氏 鈴木 規夫氏 間野 義之氏
柳本 晶一氏 大石 正守氏 西澤 良臣氏 岡本 依子氏
吉澤 健氏 朝原 宣治氏 山田 明仁氏 木下 紘一氏
水野 彌一氏 山田 茂善氏 藤本 淳也氏 志岐 幸子氏

第 3 号議案 2013 年度事業計画案に関し、決議は 2013 年 3 月の理事会で行う事とした。

4. 2012 年度第 4 回理事会

(日 時) 2012 年 12 月 18 日 (火) 10 時から正午まで

(場 所) 大阪市北区東天満 1 丁目 12-13 当 NPO4 階会議室

(理事総数) 19 名

(出席理事) 18 名 (内書面表決者 9 名)

(監事総数) 1 名

(出席監事) 1 名

(内 容)

第 1 号議案 議事録署名人に、山幡一雄理事、片岡真希理事が選出された

第 2 号議案 本年 12 月 6 日に行われた第 3 回理事会で選任された 理事 16 名に加えて、下記 4 名が理事に選任された

若原 康正氏 片岡 真希氏 山幡 一雄氏 前田 嘉昭氏

第 3 号議案

1. きらめき未来塾 2013 の開催地を兵庫県洲本市所在のウェルネスパーク五色で行う事、並びに開催時期を 2013 年 8 月 19 日 (月) ~ 同月 23 日 (金) とする事が承認された。
2. カリキュラム委員会の委員に、吉澤、水野、前田、西澤、山田明仁の各理事が任命された。2013 年度第 1 回理事会に当委員会の答申を行う様、理事長から指示がなされた。
3. 理事長から、当塾 OB セミナー、OB 会の 2013 年度実施の検討指示があった。
4. 当 NPO 主催のゴルフコンペ開催に関し、次の役員で委員会を構成、骨子、詳細を作成する事となった。
大石理事、鈴木理事、若原理事、山田明仁理事、浮氣監事
5. 評議員会を設置し、これを決定機関とし、理事会を執行機関とする事を検討する事とした。
6. 当 NPO とアスリートネットワークの合体に関し、検討する委員会を次の方々に構成する事となった。
山田茂善理事、山田明仁理事、西澤理事、浮氣監事、大川弁護士
当委員会で、評議員会制度の検討を合わせて行う事とした。
7. 理事長から 2013 年 3 月 8 日迄は、現事務局体制とする旨、発令があった。
8. 今後の日程を下記の通りとする事とした。
2012 年 12 月 21 日 (金) 17 時~ 第 1 回カリキュラム委員会
" 12 月 28 日 (金) 10 時~ 第 2 回 "

2013 年 2 月 5 日 (火) 13 時半~ 2013 年度第 1 回理事会
2013 年 3 月 8 日 (金) 16 時~ 2013 年度第 2 回理事会
17 時~ 2013 年度通常総会

VI. カリキュラム委員会

1. 2012 年度第 1 回カリキュラム委員会

(日 時) 2012 年 12 月 21 日 (金) 17 時 45 分から 19 時まで

(場 所) 大阪市北区東天満 1-12-13 当 NPO 4 階会議室

(出席者) 吉澤理事、水野理事、前田理事、山田明仁理事、西澤理事
事務局 舟尾次長、櫻井局員

(内 容)

きらめき未来塾 2013 のカリキュラム案、講師候補のリスト作成に関し、次の通り、協議した。

1) カリキュラム案に関して

- ・全体のビジョンを定め、カリキュラムを作成する。例えば、医学、エネルギー、歴史等、テーマを決めて講師を選定する。
- ・当 NPO の理念を具現化するために、講師を選定する。
- ・開塾前の塾生に対するアイスブレイキングは必要。
- ・卒塾式でのアフタメーションは必要。
- ・中国事情を導入する。

2) 講師候補

氏名 (敬称略)	テーマ (所属・略歴)
山中伸也	医学
下垣真希 (理事)	音楽
シエイ デビッド	英語
朝原宣治 (理事)	スポーツ
水野彌一 (副理事長)	歴史
前田嘉昭 (専務理事)	アイスブレイキング
大竹美喜 (名誉塾長)	当 NPO の理念
織田善行	アフタメーション (アドベンチャーコーチング 社長)
三木文夫	中国事情 (アイ・エス・ピー 社長)
林田 徹	〃 (協和化学工業 顧問)

2. 2012 年度第 2 回カリキュラム委員会

(日 時) 2012 年 12 月 28 日 (金) 午前 10 時から正午まで

(場 所) 大阪市北区東天満 1-12-13 当 NPO 4 階会議室

(出席者) 吉澤理事、山田明仁理事、西澤理事

事務局 舟尾次長、櫻井局員

オブザーバー 竹岡和彦氏

(内 容)

- ・講師候補 下記の通り 19 名

講師候補者名（敬称略）	テーマ（所属・略歴）
前田嘉昭（専務理事）	研修会場までの車中におけるアイスブレイキング
大竹美喜（名誉塾長）	当 NPO 法人の理念、名誉塾長講話
織田善行	夢の実現を目指す行動目標アフターセッション
高杉栄一	宇宙の成り立ちについて （大阪大学大学院理学研究科教授）
黒岩祐治	コミュニケーション能力向上
下垣真希（理事）	音楽を通じて文化の大切さ
水野彌一（副理事長）	武士道を教材に夢の実現に必要な精神力を養う
シエイ・デビッド	英語能力の重要性を具体的に認識するための講義
鈴木 寛	（参議院議員）
朝原宣治（専務理事）	文武両道の観点からスポーツを通じての人格形成
彬子女王	（寛仁親王第一皇女、大正天皇曾孫）
林田 徹	中国事情（協和化学工業(株) 顧問）
三木文夫	中国事情（(株)アイ・エフ・ビー 代表取締役社長）
田中英成	（株式会社メニコン代表取締役、作詞家としても活躍）
炭谷俊樹	第三の教育（神戸情報大学院大学学長）
辰野 勇	災害救助活動（株式会社モンベル 社長）
下村朱美	学校法人ミスパリア学園理事長
落語家	
佐野綾子	留学事情

- ・講師が当 NPO 役員の場合、交通費、宿泊費を実施弁償し、謝礼は支出しない。
- ・留学制度の案内を塾生に行う（例）ロータリークラブ、ロッテ財団等
- ・第3回カリキュラム委員会を2013年1月24日に開催し、当委員会答申を2013年2月5日開催の理事会に行う。

VII. その他の報告事項

（1）定款変更に係る認証

2012年1月19日 認証受理

（内 容） 事業の種類を夏期合宿研修に加え、青少年の健全育成サポート、卒塾生のサポートと交流、その他 他団体との事業を追加した。

2012年7月18日 認証受理

（内 容） 1) NPO 法改定に伴う（活動の種類）の文言補正
2) 事業の種類に育英奨学事業を加えた

(2) 大阪市個人市民税の寄附金税額控除の指定受理

2012年7月5日 指定受理 受理番号 第47号

(内 容) 2013年1月1日大阪市在住の方が、2012年に支出した当NPOへの寄附金が対象

税額控除額 (寄附金-2千円) ×6%

上限: 総所得金額×30%

(3) 広島市個人税の寄附金税額控除の指定受理

2012年11月28日 指定受理 受理番号 第10059号

(内 容) 2013年1月1日広島市在住の方が、2012年に支出した当NPOへの寄附金が対象

税額控除額 (寄附金-2千円) ×6%

上限: 総所得金額×30%

以上

2012年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人 きらめき未来塾

2012年 1月1日から 2012年 12月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 収入の部				
1 入会金・会費収入	790,000	665,000	-125,000	
2 寄付金収入 (内 東日本支援活動寄付金収入)	14,000,000	17,646,604 -1,983,104	3,646,604	
3 雑収入 (内 東日本支援活動分)	0	493,121 -115,000	493,121	
当期収入合計 (A)	14,790,000	18,804,725	4,014,725	
前期繰越収支差額	-605,147	-605,147		
収入合計 (B)	14,184,853	18,199,578	4,014,725	
II 支出の部				
1 事業費				
臨時雇賃金		300,500		
宿泊研修費	11,009,000	8,441,513		
消耗品費		736,250		
保険料		113,044		
旅費交通費		162,224		
通信費		47,690		
東日本支援活動費		1,466,758		
支払報酬		1,811,108		
新聞図書費		5,426		
雑費		2,100		
事業費 計	11,009,000	13,086,613	2,077,613	
2 管理費				
福利厚生費		22,838		
消耗品費		113,224		
事務用品費	240,000	351,162		
地代家賃	1,200,000	1,200,000		
保険料		6,740		
租税公課	50,000	15,367		
旅費交通費	50,000	392,932		
通信費	170,000	222,841		
水道光熱費	300,000	271,460		
支払手数料	20,000	21,072		
支払報酬	60,000	105,000		
運賃	100,000	209,432		
広告宣伝費	250,000	353,850		
交際費	30,000	43,602		
諸会費		12,000		
会議費		829,752		
雑費	10,000	14,438		
管理費 計	2,480,000	4,185,710	1,705,710	
3 予備費	200,000	0	-200,000	
当期支出合計 (C)	13,689,000	17,272,323	3,583,323	
当期収支差額 (A) - (C)	1,101,000	1,532,402	431,402	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	495,853	927,255	431,402	